

## GP認定工場は新たに6工場認定、更新は36工場

平成 28 年 9 月 26 日に第 41 回グリーンプリンティング工場認定委員会を開催し、GP 認定工場として新たに 6 工場（オフセット印刷部門：5 工場、グラビア印刷部門：1 工場）と更新 36 工場を合わせて 42 工場を認定しました。これで平成 28 年 10 月現在、活躍している GP 認定工場は全国 365 工場になりました。

また、GP 資機材認定制度においては、洗浄剤 3 製品、プレート 9 製品、ドライトナー型デジタル印刷機 2 製品の計 14 製品の認定を行いました。これで平成 28 年度の登録メーカーは 37 社、登録認定製品は 601 製品になりました。

### 第 41 回認定—新規グリーンプリンティング認定工場

(平成 28 年 9 月 26 日認定)

印刷部門	認定番号	会社名	工場・事業所名
オフセット	B10231	株式会社明成孝橋美術	
オフセット	B10232	有限会社アイ・プリント	
オフセット	B10233	株式会社オフセット岩村	
オフセット	F10035	株式会社大熊製本	
オフセット	F10036	有限会社皆川製本所	
グラビア	H30055	エバーコート株式会社	

第 41 回認定—更新グリーンプリンティング認定工場は、グリーンプリンティング認定制度のホームページをご覧ください。

## GP 環境大賞・GP マーク普及大賞の受賞者を決定

日本印刷産業連合会は、昨年に引き続きグリーンプリンティング認定制度「2016 GP 環境大賞」を実施。また新たに「2016 GP マーク普及大賞」を創設し、大賞・準大賞の受賞者を決定しました。

GP 環境大賞は、地球環境への負荷低減に熱心に取り組まれているとともに、GP 認定制度への深い理解と制度の積極的な活用をいただいていることに敬意と感謝の意を込めて印刷クライアント様に贈るものです。2016GP 環境大賞は、2015 年度(2015 年 4 月から 2016 年 3 月まで)に GP マークを表示した印刷製品をより多く発行した企業・団体に授与いたします。

また、GP マーク普及大賞は、本年新たに設けたもので、GP

マーク表示にもっとも貢献した GP 認定工場を他の工場の模範として表彰するものです。2016 GP マーク普及大賞は、2015 年度(2015 年 4 月から 2016 年 3 月まで)に GP マーク表示印刷製品をより多く受注し、GP マーク普及に貢献した GP 認定工場(印刷会社)に授与いたします。

各賞の選考は、7 月開催の GP 環境大賞選考委員会の推薦案に基づき、8 月 10 日開催の理事会で決定しました。2016 年 10 月 24 日の「グリーンプリンティング認定制度 2016 表彰式・PR 大使就任式」(於：千代田区ホテルニューオータニ)で対象各社に各賞が贈られます。

GP 環境大賞・準大賞及び GP マーク普及大賞・準大賞の受賞者は次のとおりです。(五十音順に掲載)

#### 【GP 環境大賞】(4 社・団体)

株式会社タカラトミー  
一般社団法人日本自動車連盟  
株式会社丸井グループ  
株式会社武蔵境自動車教習所

#### 【GP 環境大賞 準大賞】(6 社・団体)

株式会社ジェイアール東日本企画  
東武鉄道株式会社  
一般社団法人日本二輪車普及安全協会  
株式会社ホンダカーズ静岡  
レインボー薬品株式会社  
稚内信用金庫

#### ◎GP 環境大賞・GP マーク普及大賞受賞マーク (受賞企業・団体使用)



#### 【GP マーク普及大賞】(1 社)

六三印刷株式会社

#### 【GP マーク普及準大賞】(2 社)

株式会社大川印刷  
株式会社笠間製本印刷

## GP認定制度にPR大使を創設—初代大使に小山薫堂氏が就任

日本印刷産業連合会は、グリーンプリンティング認定制度の社会的認知度を高め、消費者にとって身近な存在としてアピールするため、小山薫堂氏をグリーンプリンティングPR大使に任命いたしました。



小山薫堂氏

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、印刷製品やその製造プロセスに対する社会からの環境配慮の要請は、より強いものになってきています。すでに国、自治体のガイドラインなど、GPマークの普及は進んでいますが、GP認定制度の社会への広がりには、いまだ不十分であると言えます。

そこで地球環境保全という社会的貢献の観点から、今年はじめて「グリーンプリンティングPR大使」を創設、初代PR大使に小山薫堂氏の就任が決定いたしました。氏は、2009年第81回アカデミー賞外国語作品賞を受賞した映画「おくりびと」をはじめ数々のテレビ番組や映画の放送作家、脚本家として知られ、多くの連載や著作があるなど印刷産業とも関わりが深く、さらに原稿用紙や便せん、活字にまでこだわりを持っています。氏の高い感性と発信力の力を借りながら、印刷業界が地球環境の負荷低減に真摯に取り組んでいることを社会に伝え、GPマークの信頼性と認知度を高めていきます。

来たる2016年10月24日には、「グリーンプリンティング認定制度2016表彰式・PR大使就任式」（於：千代田区ホテルニューオータニ）を開催し、就任式の後、小山薫堂氏の特別講演を行います。

### Message

日本の活版印刷技術は、戦国末期に僕のふるさと天草で飛躍的發展を遂げました。

今回の就任にはとてもご縁を感じております。

それから400年余り。文字を生業にしているものにとって、これほど光栄なことはありません。

小山薫堂

### 【小山薫堂氏プロフィール】

放送作家。脚本家。1964年熊本県生まれ。

「カノッサの屈辱」「料理の鉄人」など斬新なテレビ番組を数多く企画。

初めての映画脚本となった2008年公開「おくりびと」が、第32回日本アカデミー賞最優秀脚本賞、第81回アカデミー賞外国語映画賞受賞。

著書に、絵本『まってる。』（千倉書房）、『もったいない主義』（幻冬舎新書）、『恋する日本語』（幻冬舎文庫）他多数。

執筆活動の他、企業・地域のアドバイザー等幅広く活動し、人気キャラクター「くまモン」の生みの親でもある。